

11/24 退任人権擁護委員へ  
法務大臣感謝状を伝達



左から佐藤協議会会長、蒲池さん、武下支局長

熊本地方法務局阿蘇大津支局長室にて蒲池近江さん(第3駐在)の人権擁護委員としての長年の功績をたたえ、感謝状の伝達式が行われました。

蒲池さんは、令和元年から6年間、人権相談や人権啓発活動に熱心に取り組み、地域住民の人権擁護、人権思想の普及高揚のために尽力されたことが評価され、今回の伝達に至りました。

伝達式では、武下支局長から法務大臣感謝状が伝達され、阿蘇大津人権擁護委員協議会の佐藤会長から記念品が贈られました。

11/27 村商工会設立20周年記念式典



旧3村の3商工会が合併し、南阿蘇村商工会として設立されてから今年で20周年の節目を迎えました。これを記念しこれまで支えてくださった皆さんへの感謝を伝えるとともに、経済環境の変化や労務コストの上昇、観光の回復拡大といった新たな潮流を捉え、今後の事業経営の展望を切り開く契機として、記念式典が開催されました。式典では、丸野会長のあいさつに続き、商工会役員として長年尽力されてこられた功労者への表彰が行われました。式典終了後は熊本日日新聞の清田幸子さんによる講演会も行われ、盛況のうちに幕を閉じました。今後も事業者へ寄り添った支援活動や地域活性化への取り組みが大いに期待されます。

12/15 小中学校と保育園へ  
「南阿蘇の神話」紙芝居を贈呈



(中央左) 今村教育長、(中央右) 山内理事長と小中学校長

NPO法人「南阿蘇えほんのくに」の設立20周年を記念し、地域の神話を題材にした紙芝居「あそのはじまり」「吉見神のはなし」の2作品を村内の小中学校と保育園へ寄贈する贈呈式が役場で行われました。この紙芝居は「郷土の豊かな物語を子どもたちに伝えたい」との想いで制作されたもので、山内信吾理事長は「地元子どもたちに楽しく読んでもらい、南阿蘇のことをたくさん知ってほしい」と話されました。紙芝居は各学校の図書室で一般貸出、保育園で読み聞かせに活用されるほか、LOOPみなみあそびーでは原画展が開催されます。

12/17 農業女性アドバイザーに  
感謝状を贈呈



左から山内さん、高宮さん、松浦課長

農業者のネットワーク作りや育成などに尽力してこられた、農業女性アドバイザーの山内亜由子さん(喜多)、高宮弓月さん(中松一)へ、熊本県知事より感謝状の贈呈がありました。当日は役場応接室にて、阿蘇地域振興局農林部農業普及・振興課の松浦課長から感謝状が渡されました。

お2人は、「感謝状をいただけて光栄です。引き続き女性の視点を活かし、農業の発展のために活動を行ってまいりますので、いつでもご相談ください」と述べられました。

お2人には令和12年3月末までの認定証も贈られ、今後も益々のご活躍が期待されます。

## 12/18 子ども食堂へ あか牛肉を贈呈



「あか牛の館」駐車場で、村内で活動されている3つの子ども食堂運営者に対し、あか牛肉15kgの贈呈式が行われ、太田村長からあか牛肉が手渡されました。

これは物価高騰のあおりを受けている子ども食堂事業者への経済的負担の軽減および村内での経済的循環促進を図ることを目的に実施されています。「南阿蘇食堂（南阿蘇ケアサービス）」代表取締役の荒牧律子さん（第4駐在）は「物価高の中、地元の食材を使って美味しい食事を提供できることは大変ありがたい」と話されました。

贈呈されたあか牛肉はすでに子ども食堂で活用されました。村では今後子ども食堂へ支援を行っていく予定です。

## 12/21 図書室クリスマス会開催



南阿蘇村図書室で、毎年恒例のクリスマス会が開催されました。会場内は、小学生によるお菓子作りや南阿蘇中学校吹奏楽部の演奏、合唱コンサート、そしてサクソフやハンドベルの澄んだ音色に包まれ、訪れた子どもたちの笑顔が溢れていました。読みきかせボランティアによるおはなし会では、子どもたちは物語の世界にじっと耳を傾け、サンタさんとの交流やビンゴ大会も大いに盛り上がっていました。会場いっぱい拍手と笑い声が響き渡り、冬の寒さを忘れるような心あたたまるひとときとなりました。

## 12/21 高森町・南阿蘇村 クラシック合同コンサート開催



高森中学校体育館で、高森町・南阿蘇村クラシック合同コンサートが開催されました。当日会場には約260人の来場者が集まり、会場に響く熊本ユースシンフォニーオーケストラの若くて迫力ある演奏と南阿蘇歌桜会、はなしのぶコーラスの素敵なやさしい歌声に癒されていました。演奏の合間にはオーケストラの各パートの楽器の紹介があったり、最後にはオーケストラの演奏のもと来場者も一緒に童謡「ふるさと」を合唱したりと、来場者は音楽に触れて楽しい時間を過ごしていました。

## 12/24 民生委員の皆さん、 大変お世話になりました



役場会議室で任期満了となった民生委員13人に対し、厚生労働大臣と県知事からの感謝状が贈られました。

今回退任された委員の皆さんは最長で5期15年にわたって高齢者や一人暮らし世帯の見守り、相談、行政とのパイプ役などを務められ、担当地区のために尽力されてこられました。太田村長から、「皆さんのご協力に感謝します。今後とも地域を支えていただきますようお願いいたします」と一人ひとりに感謝状が手渡されました。務められた皆さんは「活動の中で出会いと学びがあった」と話されていました。



### 12/24 第60回全国高等学校専門学校体育大会サッカー競技兼第58回全国高等専門学校サッカー選手権大会で準優勝



チームメイトと肩を組む大山さん(左から3番目)

「第60回全国高等学校専門学校体育大会サッカー競技兼第58回全国高等専門学校サッカー選手権大会」で準優勝の成績を取められた大山翔生さん(熊本高専5年・村内在住)が役場で太田村長を訪問し、成績報告を行いました。大会は全国各地区の予選を勝ち抜いた16校のトーナメント戦で、大山さんは全試合ミッドフィルダーで出場。決勝戦では石川高専相手に惜しくも延長戦で敗れましたが、個人で優秀選手賞を受賞されました。大山さんは「優勝まであと一歩だったが、大好きなサッカーでいい結果を残せて嬉しい」と喜びのコメントを述べられました。

### 1/11 令和8年南阿蘇村消防団出初式



あそ望の郷くぎので村消防団の出初式が開催され、団員261人と南阿蘇中学校消防隊12人が参加しました。一斉放水が中止となりましたが、式では各種表彰の授与や各分団による通常点検が実施されました。通常点検ではそれぞれが日頃の訓練の成果を発揮し、優勝が機動分団、2位が第2分団、3位が第16分団という結果になりました。村と「災害時における物資及びサービス等提供に関する協定」を締結している県キッチンカー協会の出店もあり、来場者や参加者に出来立ての食事が提供されていました。

### 1/13 半日保育士体験を実施



1月13日から16日までの4日間、はくすい保育園で、保護者による半日保育士体験が行われました。これは保護者の要望があったこともあり、実際の保育士の視点で子どもたちと向き合い保育の現場を知ってもらうことを目的に今回初めて実施されました。

期間中は合わせて17人の保護者が各クラスに分かれて入り、手遊びや絵本の読み聞かせなどを体験しました。参加された長野翔子さん(中松二)は「大人数の保育をするのは新鮮で楽しかった。園のようすを知れたので、子どもを安心して預けられる」と話されました。

### いつまでもお元気に百歳の表彰とお祝い



藤川イツ子さん(吉田三)が百歳を迎えられ、太田村長から表彰状とお祝いの品物が贈呈されました。

藤川さんは20歳の夏に終戦を迎え、激動の時代を歩んでこられました。現在は住み慣れたご自宅で一人暮らしを続けておられ、村外に住む次男ご夫婦が「本人が元気に過ごしているうちは一人暮らしを見守りたい」と、毎週様子を見に来られています。

藤川さんは「気付いたらこの歳になっていました。デイサービスに行くのが楽しみです。息子たちが世話をしてくれるおかげで、ありがたいことに元気です」とお話しされていました。